

「東アジアの人文知」主催

第6回国際フォーラム「越境する人文知」

2018年1月24日（水）

戸山キャンパス 33号館第10会議室

1月24日（水）午後12時半から戸山キャンパス33号館第10会議室にて、総合人文科学研究センター部門「東アジア人文知」主催の第6回国際フォーラム「越境する人文知」が開催された。

第六回目を迎えたこの国際フォーラムでは、8名の訪問学者・交換研究員の方々に本学での研究成果を発表して頂き、共に議論する学術交流を行った。今回は本部門代表者の千野拓政教授の開会挨拶から始まり、8名の研究者が順次発表を行った。発表者、コメンテーターは次の通りである。（敬称略）

1. 李波（上海对外经贸大学）
「日本語の語順特徴について」
（司会・コメンテーター：呂妍）
2. 呂妍（早稲田大学文学研究科日文コース博士後期課程）
「疑問を表す程度表現の意味解釈について—中国語との対照を兼ねて—」
（司会・コメンテーター：李波）
3. 王璇静（西安交通大学）
「存在すべきではない存在—安部公房「公然の秘密」論」
（司会・コメンテーター：鳥羽耕史）
4. Ho, Chui Wa（New York University PhD Candidate 博士課程）
“Silence/Noise and the Construction of Time on Radio during the US Occupation of Japan”
（司会・コメンテーター：鳥羽耕史）
5. 李莉薇（華南師範大学外国語文化学院准教授）
「1930年代日本人学者の京劇観 — 濱一衛の京劇俳優評を中心にして」
（司会・コメンテーター：岡崎由美）
6. 趙素文（中国計量大学人文社科学研究院准教授）
「《寓山志》の版本、成書与文献価値」

(通訳：柯明、司会・コメンテーター：岡崎由美)

7. 杜雪（北京大学中文系博士候補生）

「長澤規矩也的《太和正音譜》研究」

(通訳：中村優花、司会・コメンテーター：岡崎由美)

8. 斯維（中山大学中文系博士候補生）

「悲劇概念の輸入と王国維の思想経路」

(通訳：伴俊典、司会・コメンテーター：岡崎由美)

各研究者の発表の後は質疑応答、意見交換が行われた。そして、延べ 30 名の方々が来場しこのフォーラムの議論に参加した。最後に、本学の鳥羽耕史教授の閉会挨拶を持ち、午後 6 時 20 分に終了した。第 6 回フォーラムも多くの国の研究者による興味深い発表、議論が行われた。

(報告：洪 性珉)



〈当日のフォーラムの様子〉